19　公益財団法人なごや建設事業サービス財団

令和6年7月1日現在

設立年月日	平成元年12月25日	代表者氏名	代表理事　木村　俊幸		
所在地	名古屋市中区千代田一丁目5番8号			電話番号	052-265-1165
ホームページアドレス	http://www.nkszaidan.or.jp				
資本金・基本金	30,000千円	市出資･出捐金	30,000千円　（　100.0%）		
所管部局	緑政土木局企画経理課			電話番号	052-972-2453
設立目的	まちづくりの基盤となる建設技術の向上、建設事業の品質確保及び安全快適な道路河川環境の創出を支援するための事業を行い、もって良質な社会資本の整備の推進と都市機能の維持増進に寄与することを目的とする。				

主な事業	事業名	令和5年度　事業費	事業の概要
	材料試験事業	152,987千円	アスファルト、コンクリートなどの建設資材の品質試験
	土木施設管理等受託事業	66,795千円	休日夜間緊急センター、通学路点検事業、道路占用調整協議会の管理、堀川賑わい創出事業、道路台帳サービスセンター受託事業
	自動車駐車場の管理運営事業	46,362千円	月極駐車場の管理・運営

役職員数		常勤				非常勤
	役員数	1人	(うち市派遣)	1人	(うち市OB) 0人	6人
	職員数	36人	(うち市派遣)	3人	(うち市OB) 12人	0人

常勤役員平均報酬（市派遣職員を除く）	—	正規職員平均給与（市派遣職員、臨時職員、嘱託職員等除く）	6,014千円	正規職員平均年齢（市派遣職員除く）	46.2歳

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
市からの財政支出	委託料	56,174千円	56,540千円	57,527千円
	内 随意契約金額	(45,749千円)	(46,048千円)	(47,035千円)
	補助金	0千円	0千円	0千円
	指定管理料	0千円	0千円	0千円
	貸付金（年度末残高）	0億円	0億円	0億円
損益計算書（正味財産増減計算書）	経常収益	312,802千円	298,791千円	331,962千円
	経常費用	307,939千円	310,665千円	316,712千円
	経常利益（損失）	4,863千円	▲ 11,874千円	15,250千円
	当期利益（損失）	▲ 862千円	▲ 14,697千円	10,613千円
貸借対照表	総資産	498,634千円	468,092千円	485,105千円
	内 流動資産	(213,127千円)	(218,490千円)	(222,062千円)
	内 固定資産等	(285,507千円)	(249,603千円)	(263,043千円)
	総負債	47,700千円	31,855千円	38,255千円
	内 流動負債	(47,700千円)	(31,855千円)	(38,255千円)
	内 固定負債等	(0千円)	(0千円)	(0千円)
	純資産（正味財産）	450,934千円	436,237千円	446,850千円

経営に関する指標（共通指標）

19　公益財団法人なごや建設事業サービス財団

○法人の自立性

		令和4年度	令和5年度	対前年度増減
市からの収入割合	市からの委託料・補助金・指定管理料 / 経常収益	18.9%	17.3%	▲1.6%
市との随意契約比率	市との随意契約金額 / 市からの委託料総額	81.4%	81.8%	＋0.4%

		令和5年7月1日現在	令和6年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合	市職員の役員数 / 役員総数	28.6%	28.6%	0.0%
固有職員比率	常勤固有職員数 / 常勤職員数	32.4%	36.1%	+3.7%

○組織運営の効率性

		令和4年度	令和5年度	対前年度増減
管理費比率	管理費 / 経常費用	2.3%	2.8%	+0.5%

○財務の健全性

		令和4年度	令和5年度	対前年度増減
自己資本比率	純資産（正味財産） / 総資産	93.2%	92.1%	▲1.1%
流動比率	流動資産 / 流動負債	685.9%	580.5%	▲105.4%
固定長期適合率	固定資産 / 純資産＋固定負債	57.2%	58.9%	＋1.7%
借入金依存度	借入金＋社債 / 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金（欠損金）	純資産（正味財産）－基本金・資本金	406,237千円	416,850千円	+10,613千円

○ 経営戦略計画（R2～R6）の概要

経営戦略方針
・公益財団法人として、名古屋市土木行政の補完代替業務を継続しつつ、良質な社会資本の整備の推進と都市機能の維持増進に寄与し、信頼される団体を目指す ・安定した収益の確保と経費の削減を行うとともに、新規事業創出など新たな財源の確保に積極的に取り組む ・事務量に見合った人員の再配置や給与体系の見直し等を行い、生産性を向上させ、また中長期的に安定した業務を行うために、技術力、職務知識・業務遂行力のある人材を育成する ・将来の建設業を支える担い手育成支援の仕組みづくりに取り組む

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標（単位）	5 目標値	5 実績値
受講満足度の高い講習会を開催する 【公共サービスの充実】	受講者満足度 （%）	76以上	75
堀川納屋橋地区のにぎわい創出事業を充実させる 【公共サービスの充実】	イベント日数 （日）	120以上	179
安定した材料試験収支の確保を図る 【財務内容の改善・向上】	経常収支率 （%）	108以上	135
高架下駐車場の利用率を向上させる 【財務内容の改善・向上】	駐車場の利用率 （%）	96以上	96
職員の技術力・コミュニケーション能力の向上を図る 【人材力・現場力の強化】	お客様満足度 （%）	85以上	85